

(就学前、小学生、中高生保護者、母子健康手帳交付者調査) 調査票骨子案からの変更点一覧

- 「ページ」は、今回配布した調査票案の該当箇所を示しています。
- 調査票、ページ、新設問の欄については、同じ高さごとに対応しています。

主な変更点

NO	調査票	ページ	新設問	変更内容	(骨子案の番号) 旧設問の聞き方
1	就学前 小学生 中高生	1 2 2	問4 問5 問5	修正 ・表現が分かりにくいいため、選択肢6を「いない」→「親はいない」に変更	問4 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。
2	就学前 小学生 中高生	—	—	削除 ・計画策定のデータとして不要と判断したため、削除	問5 お子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の構成と人数をお答えください。単身赴任中の方や学業のために世帯を離れているお子さんがいる場合には、ご家族の人数に含めて教えてください。 問6 お子さんの親の現在の年齢についてお答えください。
3	就学前 小学生 中高生	2 2 2	問5 問6 問6	統合 ・一つの設問にまとめた方が回答しやすいため、家族構成の欄に、単身赴任、別居を追加して対応 (旧問5、旧問7を新設問に統合し、旧問7を削除)	問5 お子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の構成と人数をお答えください。単身赴任中の方や学業のために世帯を離れているお子さんがいる場合には、ご家族の人数に含めて教えてください。 問7 お子さんの親のうち、現在単身赴任中または別居中の方はいらっしゃいますか。
4	就学前 小学生 中高生	3 3 2	問6-1 問7-1 問7-1	修正 ・選択肢「家族そろって食べる」を削除 →「大人の家族の誰かと食べる」にて共食に関して調査できるため。	問8-1 お子さんは、朝食を誰と食べることが多いですか。
5	就学前 小学生 中高生	—	—	削除 ・朝食に関する設問で兼ねられるため、削除	問9 お子さんは、夕食を誰と食べることが多いですか。
6	就学前 小学生 中高生	—	—	削除 ・帰宅時間や就労状況等の設問で情報を得られるため、削除	問9-1 その理由は何ですか。 ※旧設問問9の理由

主な変更点

NO	調査票	ページ	新設問	変更内容	(骨子案の番号) 旧設問の聞き方
7	就学前 小学生 中高生	3 3 3	問7 問8 問8	修正 <ul style="list-style-type: none"> 適切な集計を行うため、選択項目を4択から2択に変更。 「している、したいができなかった、したくない、今後したい」→「している、していない」へ変更。 理由欄に「子どもが対象年齢に達していないため」を追加。 対象の子の年齢により、設問項目を調整（例：就学前児童の保護者については「塾」→「学習教室」に変更等） 家庭での季節の行事の実施に関する設問を追加 	問10 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。「したいができなかった」を選んだ方はその理由を下の理由欄の番号を記入してください。
8	就学前 小学生 中高生	4 4 4	問8 問9 問9	統合 <ul style="list-style-type: none"> 似た設問のため、旧問11の項目に「お子さんの将来（夢・進路・職業等）について、一緒に考えたり、話したりする」を追加し、統合 また、就学前調査については、「お子さんに本や新聞を読むように勧めている」を「お子さんに読み聞かせをしている」に変更し、「お子さんから勉強や成績のことについて話してくれる」は削除 	問11 あなたとお子さんのかかわり方について、当てはまるものを選んでください。 問12 お子さんの将来（夢・進路・職業等）について、お子さんと一緒に考えたり、話すことがありますか。
9	就学前	4	問9-1	修正 <ul style="list-style-type: none"> 就学前に適した選択肢にするため、「3. お子さんの学力から考えて」を削除 	問12-2 その理由はなんですか。 (問12-1で子どもが将来どの段階まで進学すると思うかを問う設問)
10	小学生 中高生	5 5	問13 問13	修正 <ul style="list-style-type: none"> 施策に反映させることが難しいため、選択肢「低額なら利用したいと思う」を削除し、「すでに利用している、無料なら利用したいと思う、利用するつもりはない」の3択とした。 	問〇 お子さんについて、基礎学力の向上や学習習慣の定着を目的とした、学習の手助けなどの場であつたら、利用したいと思いますか。
11	小学生 中高生	—	—	削除 <ul style="list-style-type: none"> 問13の修正に伴い削除 	問〇-1 利用したいと思える月額利用料を記入してください。
12	就学前 小学生 中高生	—	—	削除 <ul style="list-style-type: none"> 問7、問8の家庭や子どもとの関わりに関する設問で兼ねられるため、削除 	問14 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。 (学校行事やPTA等への参加状況を問う設問)

主な変更点

NO	調査票	ページ	新設問	変更内容	(骨子案の番号) 旧設問の聞き方
13	就学前 小学生 中高生 母子	5 6 6 3	問12 問16 問16 問6	修正 ・就学前、小学生調査について、放課後ルーム、船っ子教室、一時預かり、ファミリー・サポート・センターは、説明が必要と判断し、注釈を追加 ・小学生、中高生、母子調査票について、就学前と必要と思われる情報が異なるため、選択肢をそれぞれの状況に合わせた内容に変更 (小学生・中高生：子どもとの接し方 母子：妊娠に関するもの)	問15-1 あなたは、どのような子育て情報を知りたいと考えていますか。
14	就学前 小学生 中高生	6 7 7	問13 問17 問17	統合 ・似た設問のため、④の項目として「日常的に子どもを見てもらえる人」を追加し、統合 ・なお、旧設問で「緊急時に見てもらえる人」を設けていたが、⑤で捉える	問16 あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人などはいますか。
15	就学前 小学生 中高生	6 8 8	問14 問18 問18	統合 ・似た設問のため、2つに分かれていた設問を、1つに統合	問18 お子さんについて、現在悩んでいることはありますか。 問18-1 問18のほかに、あなたが困っていることはありますか。
16	就学前 小学生 中高生	7 8 8	問15 問19 問19	修正 追記 ・設問文の文言修正 回答者自身が気持ちを答えやすいように、「この1か月間を振り返って、次のような気持ちになったことはありますか。」に変更。 ・この設問は精神的な問題の程度を表す指標として国等の調査で広く利用されるもののため、このままの選択肢で聞く事が望ましい。その旨を注釈で記載	問19 この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。
17	就学前 小学生 中高生	7、8 9 9	問16、17 問20、21 問20、21	修正 ・旧設問20は、子どもにとっての支援のため、「経済的支援」の選択肢を削除 ・親向けの必要な支援を次の設問で聞いているため、その中の選択肢7に「生活のための経済的支援」を追加	問20 子どもにとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。 問21 以下の選択肢のうち、あなたが現在必要としていることはありますか。
18	就学前 小学生 中高生	8 9 9	問17 問21 問21	修正 ・旧設問21について、支援内容を明確にするため、設問項目の文言を調整 ・必要としている支援の選択項目に「フードバンクなどの食料の提供」「制服バンクなどの物資の提供」を追加	問21 以下の選択肢のうち、あなたが現在必要としている支援等がありますか。
19	就学前 小学生 中高生	8 10 10	問19 問23 問23	追記 ・日本語以外の言語を使用している場合、その言語を記入する欄を追加	問19 ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。
20	就学前 小学生 中高生	8 10 10	問19-1 問23-1 問23-1	新規 ・日本語以外の言葉を使う家庭において、誰が話せるのかという設問を追加 ・外国人の家族で、子どもが通訳をしていることが問題として考えられるため、実態としてどの程度いるのか把握する	—
21	就学前 小学生 中高生	—	—	削除 ・施策に反映することが難しく、また、精神的な状況は、別の設問で聞いているため、削除	問25 お子さんの親の現在の健康状態について教えてください

主な変更点

NO	調査票	ページ	新設問	変更内容	(骨子案の番号) 旧設問の聞き方
22	就学前 小学生 中高生	—	—	削除 ・施策に反映することが難しく、また、現在の養育環境や経済的状況は、他の設問や、子どもを対象とした調査票で確認をしているため、削除	問27 お子さんの親は、以下のような経験をしたことがありますか。
23	就学前 小学生 中高生 母子	9 11 11 4	見出し(6) 説明文	追記 ・子どもの親以外の親族等が養育者の場合があるため、注意書きを追記。 ・「祖父母等、両親以外が養育している場合はそれぞれ「お母さん」「お父さん」に当たる方の状況をお答えください。」	問22 あて名のお子さんの保護者(父母)の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます
24	就学前 小学生 中高生	10 11 11	問22-1 問26-1 問26-1	修正 ・働いていない理由にはさまざまな要因が考えられるため、1「就職活動しているが採用されないため」や、2「仕事の探し方がわからないため」などを追加	問28-1 働いていない主な理由を教えてください。
25	就学前 小学生 中高生 母子	11 13 13 4	問22-3 問26-3 問26-3 問8-1	修正 ・旧設問では休みの曜日を聞いていた休みの曜日について、就学前、母子は休日保育の需要を把握するため、「日曜・祝日の勤務の有無」に修正 ・小学生・中高生は不要なため、削除	問28-3 就労日数や就労時間、また家を出る時刻、家に帰る時刻をお答えください。
26	就学前 小学生 母子	12 13 5	問22-4 問26-4 問8-2	修正 ・旧設問では5「パート・アルバイトなど(1年以内に実現見込みなし)」の希望する就労日数、時間を聞いていたが、量の見込みの算出に不要のため、削除	問28-4 今後、希望する働き方(就労形態)についてうかがいます。
27	就学前 小学生 中高生	—	—	削除 ・世帯の所得及び他の生活状況を確認する設問で兼ねられるため、削除	問29-1 また、状況に最も近いものをお答えください。※赤字、黒字、借金をしているなどを何う設問
28	就学前 小学生 中高生	12 14 13	問24 問28 問28	統合 ・似た設問のため、旧設問の問30、31の内容を選択肢①、②として追加し、統合	問30 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。 問31 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。
29	就学前 小学生 中高生	13 15 14	問25 問29 問29	統合 追記 ・一つの設問にまとめた方が回答しやすいため、利用したことがない理由について、一つの設問に統合 ・また、各制度の説明が必要と判断し、注釈を追記	問33 あなたの世帯では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。 (就学援助、生活保護、児童扶養手当、生活困窮者の自立支援相談窓口、こども家庭支援課母子父子相談員への相談) 問33-1 利用したことがない理由は何ですか。
30	就学前 小学生 中高生	26 30 30	問26 問30 問30	修正 ・骨子案の段階では空欄だったため、収入額について選択肢を作成 ・なお、127万円が貧困世帯の基準となっている	問34 あなたの世帯の昨年1年間の手取り収入の額を教えてください。

主な変更点

NO	調査票	ページ	新設問	変更内容		(骨子案の番号) 旧設問の聞き方
31	就学前 母子	—	—	削除	・量の見込みの算出に不要のため、削除	問37 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、施設等の定期的な利用希望はありますか。希望がある場合は、利用したい時間帯も記入してください。なお、一時的な利用は除きます。
32	就学前 小学生 中高生	—	—	削除	・子ども調査で子どもの健康状態に関する設問（あなたは、今の体の調子についてどう感じていますか）があるため、削除	問39 お子さんの健康状態について教えてください。
33	就学前 小学生	17, 18 17,18	問33-2、問33-3 問34-2、問34-3	修正	<ul style="list-style-type: none"> ・この設問では、病児保育のニーズ、利用したかったが、利用できなかった人の状況把握する 特に、「予約が埋まっていて利用できなかった」の人については、その日数を伺い、今後の検討資料とする ・上記の内容を適切に伺うため、設問の構成を変更 ・また、利用しなかった理由として、「近くに病児保育施設がなかった」、「料金が高い」を追加 	<p>問43-2 1年間で、病児保育の利用をしたかったが、予約が埋まっていて利用できなかったことはありましたか。ある場合は回数も記入してください。</p> <p>問43-3 その際、できれば病児保育施設などを利用したかったですか。また、利用したかった場合、日数と利用しなかった（できなかった）理由についても記入してください。</p>
34	就学前	19	問36	修正	・旧設問では、過去1年間の利用日数を伺っていたが、第3期の手引きの改正により、利用希望日数により量の見込みを算出するよう変更されたため、それに合わせて設問を変更	問46 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気やケガなど）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間にどのように対処したか、それぞれの日数も記入してください
35	就学前 母子	20 7	問37 問11	修正	<ul style="list-style-type: none"> ・この設問では、「こども誰でも通園制度」の検討資料とする ・回答者の負担軽減のため、希望日数の記入回答を不要とし、利用料金を踏まえずに回答して頂きたいため、その旨を記載 ・また、利用しない人も理由を伺うよう変更 	問47 現在、保育所等は就労などの保育の必要性について市から認定を受けた方が利用することができます。今後、保育の必要性の有無を問わず、週に数回、決まった曜日と時間に定期的な預かりを利用できるようになった場合、利用したいと思いますか。また、利用したいと思う場合は、利用目的をお答えください。また、利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を記入してください。
36	就学前 母子	20 8	問38 問10	修正	・旧設問では、幼稚園、保育園や、子育てサロンなどについても伺っていたが、量の見込みの算出に不要のため削除	問48 あて名のお子さんは、現在、地域の子育て支援事業を利用していますか。 ①～③のCで「いいえ」に○をつけた方は、理由も記入してください。また、B・Cで「はい」に○をつけた方は、B・Cの空欄に1ヶ月あたりの回数を記入してください。

主な変更点

NO	調査票	ページ	新設問	変更内容	(骨子案の番号) 旧設問の聞き方
37	就学前 小学生	21 18	選択肢	修正 ・障害のある子どもの過ごす場所として考えられるため、放課後デイサービスを選択肢に追加	問50 あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、主にどのように過ごさせたいと思いますか。 ※小学生は過ごす場所、過ごさせたい場所
38	就学前	25	問40-6	修正 ・旧設問では、「1歳になるまで育児休業を取得したい」という選択肢により、0歳の量の見込みの補正を行うとしていたが、第3期の手引きの改正により、1歳のニーズの算出のため、「2歳になるまで育児休業を取得したい」を追加 ・この選択肢は、1歳のニーズの補正に利用する	問51-6 もし、あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育施設があるとすれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。それとも、預けられても1歳になる前に仕事に復帰しますか。
39	就学前 小学生 中高生 母子	25 21 16 10	問41 問37 問34 問14	修正 ・選択肢8「事業所内の保育施設の設置」については限定的な選択肢のため削除し、一般的な表現の「保育所等や放課後ルームの待機児童の解消」を追加 ・また、子どもの年齢に関係なく調査したいため、小学生、中高生の調査票にも本設問を追加する	問52 仕事と子育ての両立をするために何が必要だと思いますか。
40	就学前 小学生 中高生 母子	27 23 18 10	問44 問40 問37 問15	修正 ・この設問は、子・子計画に計画に記載の基本施策の評価に関係するもの ・回答者の経験やこれからのことを考えて、回答いただきたいため、その旨を記載	問55 どのような環境を整えば、もっと子育てがしやすくなると思いますか

(3) 設問数の比較

	2期計画時調査票	骨子案（第1回会議時点）	調査票案（今回）
就学前	43問	81問	66問
小学生	23問	68問	53問
中高生	—	59問	46問
母子	26問	24問	24問

※設問数は、枝設問を含む

(4) ページ数の比較

	10月照会時点	調査票案（今回）
就学前	36ページ	28ページ
小学生	29ページ	24ページ
中高生	23ページ	19ページ
母子	14ページ	12ページ

※表紙含む